

東京都立 小松川高等学校 2020

令和3年度入学生用 学校案内

進学指導特別
推進校

英語教育
推進校

海外学校間
交流推進校

理数
研究校

スポーツ特別
強化校



学びの特色 1

「進学指導特別推進校」 — その先の自分へ —

小松川高校は、平成30年度より東京都教育委員会から「進学指導特別推進校」に指定されています。このことは、進学実績、講習及び補講の実施状況、進学指導に対する学校の取組状況等が総合的に判断され、都立高等学校等190校中7校と選ばれた学校としての高い評価を受けた結果です。また、その目的は、将来の日本のリーダーとなり得る高い資質をもった生徒に対し、思考力、判断力、表現力を鍛え、国公立大学、難関私立大学等への進学希望も実現できる学校を目指すことです。

本校は、大正5年に創立以来、「質実剛健」の校風の下、「文武両道」を目標として歩みを重ね、100年を優に超える歴史をもつ伝統校です。現在、母校を愛する多くの卒業生が、幅広い分野で社会のリーダーとして活躍しています。

本校では、塾や予備校に頼らない学習指導・進路指導を展開し、「入れる学校より入りたい学校へ」と希望の進路を実現しています。また、生徒の学力向上に向けて、「授業で勝負」を合言葉に、チャイムと同時に始まる緊張感あふれるレベルの高い授業、習熟度別・少人数授業、土曜授業、夏季講習、冬期講習、自習室の開室等、きめ細やかな指導を実践しています。5つの推進校事業を多様に展開するとともに、近年においては、グローバル人材育成の視点から、英語教育の充実に力を入れており、今年度の新入生から海外修学旅行を実施します。ほとんどの生徒が、自己の在り方・生き方を考え主体的に大学への進学を希望し、進路実現を果たしています。

さらに、学校行事も盛んで、体育祭は実行委員会を中心とした生徒の自主的な運営で熱戦が繰り広げられ、文化祭は日常を忘れさせてくれる華やぎと多数の来校者が賑わい、合唱祭はハイレベルなクラス対抗が行われ、そこには、生き生きとした生徒の姿があります。部活動においてもほとんどの生徒が加入し、運動部、文化部ともに全国大会へ出場するなど、優秀な成績を収めています。このような活躍は、学校全体に活気をもたらすだけでなく、経験が人を育て、学業と両立を図ることが人間の成長につながります。

中学生の皆さん、小松川高校には、自らの可能性を最大限に発揮し、高校生活を充実させる環境が整っています。熱意ある先生の指導、高め合える多くの仲間とともにその先の自分を磨いてみましょう。



統括校長 勝嶋 憲子

教育目標

「ハイレベルな文武両道」の実践を通して、バランスの取れた社会のリーダーを育成する

目指す学校

- 高い知力と品位、豊かな情操を身に付けさせる学校
- 体力・気力・精神力を鍛え、困難に挑戦できる意志と実行力を身に付けさせる学校
- 生徒の進路希望を達成させ、保護者・地域から高い支持と評価を受ける学校

文武両道

質実剛健

小松川高校のあゆみ

小松川高校は大正5年に創立され、以後100年余の月日を重ね、可能性の高い生徒の集まる学校として地域の高い評価を得てきました。多くの卒業生が社会の中心で活躍しており、こうした伝統が学校を支える力となっています。

沿革 —100年の歴史—

- | | | | |
|---------------|--------------------|----------------|-------------------|
| 大正5(1916)年4月 | ■南葛飾郡立実科高等女学校として創立 | 平成19(2007)年6月 | ■進学指導推進校となる |
| 大正8(1919)年4月 | ■小松川町に本校舎を新築 | 平成27(2015)年4月 | ■スポーツ特別強化校となる |
| 大正12(1923)年4月 | ■東京府立小松川高等女学校と改称 | 平成28(2016)年4月 | ■英語教育推進校となる |
| 昭和2(1927)年7月 | ■東京府立第七高等女学校と改称 | 平成28(2016)年11月 | ■創立100周年記念式典举行 |
| 昭和24(1949)年4月 | ■全日制男女共学開始 | 平成30(2018)年4月 | ■進学指導特別推進校に指定される |
| 昭和25(1950)年1月 | ■東京都立小松川高等学校と改称 | 平成30(2018)年4月 | ■理数研究校に指定される |
| 昭和62(1987)年3月 | ■新校舎、新体育館完成 | 平成30(2018)年4月 | ■海外学校間交流推進校に指定される |
| 平成18(2006)年4月 | ■東京都重点支援校となる | | |

一歩前へ！ 新しい時代を豊かに生きる力を育てます

東京都立小松川高等学校グランドデザイン

<20年後の生徒の将来像>

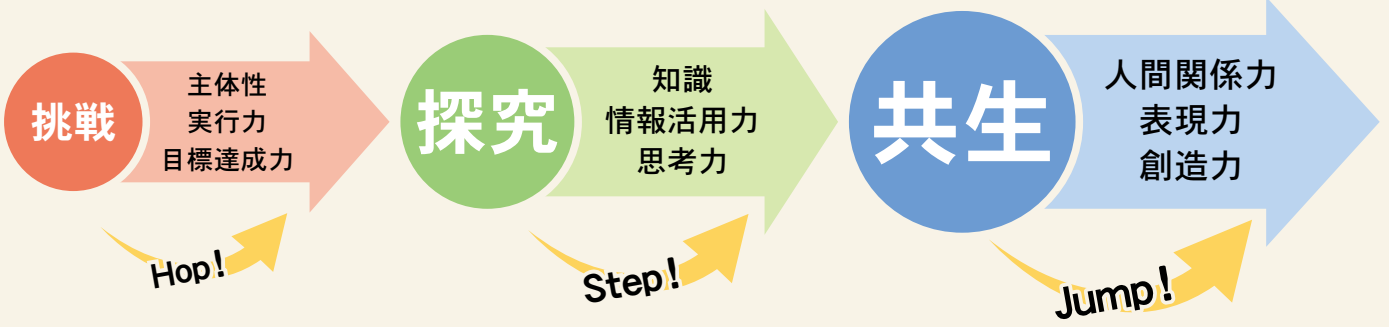
One Step Ahead, 共生社会のリーダーたれ！～「一歩前に」の精神で、時代と人をリードし共生社会を築ける人～

<高校3年間で育成すべき資質・能力>

失敗を恐れず意欲的に行動する

豊富な知識を活用し深く考える

相手を尊重して物事を創造する



■ 探究学習で主体的学びへ

- 令和元年度1年生より「総合的な探究の時間」で本校独自の探究学習に取り組んでいます。
- 社会と向き合う方法を学び、論理的思考力を鍛えます。
- e-ポートフォリオ (Classi) との相乗効果で進路実現につなげます。



■ 「本物を見る・本物に触れる」体験を推進

- 海外修学旅行で全員が現地の高校生と交流します。(令和3年度グアム予定)
- 東京グローバル・ゲートウェイ (TGG) で外国人講師による英語研修を体験します。
- 芸術鑑賞教室では、伝統芸能やミュージカルを鑑賞します。(令和元年度 劇団四季 『パリのアメリカ人』)
- 理数研究校として理化学研究所訪問、フィールドワーク、専門家による出前授業を実施しています。

■ 人間・リーダーとしての成長

- 活発な部活動の中で切磋琢磨し、人間としての資質を磨きます。(令和元年度部活動加入率106.7%)
- 生徒主体の小松川高校三大行事(体育祭・文化祭・合唱祭)等を経験し、リーダーとして成長します。

進学指導特別推進校としての取組

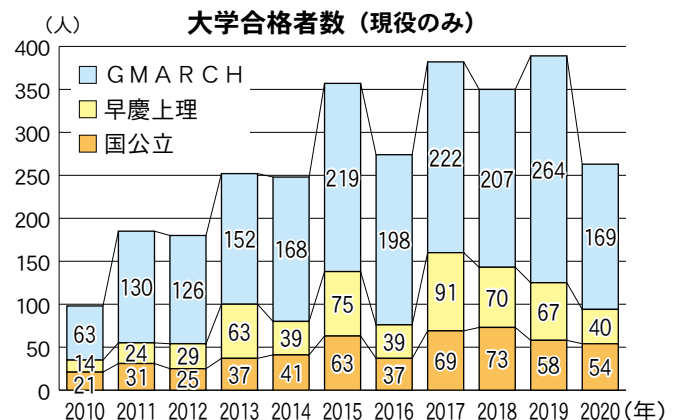
平成19年度より進学指導推進校であった小松川高校は、平成30年度、改めて「進学指導特別推進校」に指定され、令和2年度は、3年目を迎えました。バランスの取れた社会のリーダーの育成を目指し、躍進を続ける学校です。

■ 国公立大学にも対応したカリキュラム

- 2年生まで文理を分けず、幅広い教養を身に付けます。
- 3年生では、志望に合わせて自由選択科目より必要な科目を選びます。
- 10年間で国公立大合格者数に大きな伸びがあります。

■ 面倒見の良い指導体制

- 英語・数学は習熟度別授業を実施し、手厚く指導します。
- 塾・予備校に頼らない進路実現を支援します。
- 長期休業中の講習や土曜授業が充実しています。



学びの特色 2

英語教育推進の取組

平成28年度より英語教育推進校に指定され5年目となる本校では、「大学入学共通テスト」に向けた指導を強化すると同時に、英語4技能（聞く・読む・話す・書く）の習得にも力を入れています。

■万全の指導体制での授業

- 本校独自のCAN-DOリストで学年別到達目標を明確化し、確実に英語力を向上
- 本校教員とネイティブ・スピーカー（外国人指導員）によるチーム・ティーチングで3年間を通した言語活動の活性化
- 「英語表現」での全学年習熟度別1クラス2展開授業を実施
- 授業外の教員と外国人指導員英作文添削指導によるバックアップ



ランチミーティングの様子

■外部検定試験に向けて

- GTEC for STUDENTSを受験し、継続的に英語力を測定
- 多様化する大学入試にも対応するための「英検」受検奨励
- 英検、TEAPなど外部検定試験に向けたスピーキングの個別指導実施

<現3年生GTEC for STUDENTS 学校平均点の伸び>

*WPM (= words per minute) は1分間に読むことができる語数

	1年次 (H30年12月受験)	2年次 (R元年12月受験)	高2 全国平均 (R元年12月)
トータル	844.2	883.2	771
リーディング (*WPM)	170.2 (78.3)	193.2 (92.2)	166 (76)
リスニング	194.3	205.2	175
ライティング	225.8	235.2	201
スピーキング	253.9	249.6	205

高2 12月時点

CEFR-J B1レベル
(海外進学を視野に入れることができるレベル) **49名**

CEFR-J A2レベル
(海外の高校の授業に参加できるレベル) **219名**



1年生T@G訪問

■幅広い英語学習体験

- 東京グローバル・ゲイトウェイ (TGG) での英語研修を1年生で実施
- 外国人指導員とのランチミーティングや課外活動で日常的な英語との関わり
- 海外修学旅行を通して現地の文化を学び、現地校の生徒と英語で交流

海外学校間交流の推進

海外の学校と積極的に交流し、言語や文化の相互理解や、地球規模の課題を解決するきっかけとします。令和3年度入学生より修学旅行は海外になります。

■オンラインによる交流

Global Classmatesというプログラムに1年生（希望者）が参加し、半年間にわたり教育用SNSを通じてアメリカ・ペンシルヴェニア州の高校生と交流しました。写真や動画も交えてのオンライン交流、さらに実際にお土産を交換し合うOmiyage Exchangeもあり、送られてきたお菓子や文房具などに興味津々。日本からの贈り物選びも楽しく、相手校の生徒の反応を気にしていました。この取り組みが評価され、昨夏はメンバーの1人が渡米、アメリカの高校生とのディスカッションに臨みました。



3年 矢野 愛子
令和元年8月ワシントンで開催されたGlobal Classmates Summit参加

■留学生との交流

東北大学大学院で学ぶ留学生たちが本校芸道部箏曲班を訪問、お琴のお稽古や発表を体験しました。英語を介しての交流に苦労しながらも、お互い楽しい時間を共有できました。



3年 佐藤 怜美 (次世代リーダー育成道場)

私は高校1年生の冬から、東京都主催の「次世代リーダー育成道場」の研修生として、約1年間オーストラリアのアデレードで留学生活を送りました。当初の私は、登校初日から現地の人や雰囲気や圧倒され、自分の英語力や積極性の低さに焦りを感じていました。しかし、その焦りをバネに、課題は提出日前に先生や友達にチェックをお願いするなど自分なりの工夫や試行錯誤を重ねて、一歩ずつでも前進できるよう行動をとるように心がけました。また、ウィンドオーケストラやバドミントン、ボランティア活動に参加したことで、オーストラリアを越えて世界中の国々からの留学生と友達になり、新しい価値観と出会うことができました。約1年間の留学生活は、私の人生を大きく変える分岐点になったと思います。現在は海外経験で得た力を生かすために、外国人にも対応できる看護師を目指しています。

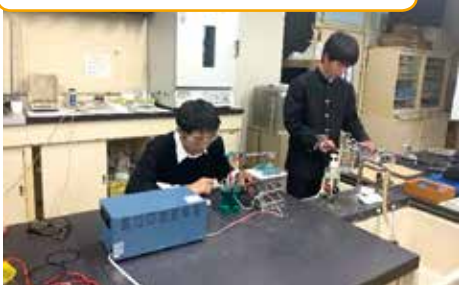
学力と人間力を伸ばす仕組みがいっぱい！

理数研究の取組

平成30年度から東京都理数研究校の指定を受け、今年度で3年目となります。

指定を受けたことで、今まで行ってきた理数系部活動の他に、様々な理数系行事を行うようになり、より活発になりました。理数系部活動以外の生徒でも、希望者は行事に参加することができます。

化学実験講習会
大学教授からの模擬授業



科学の甲子園東京大会
チーム小松川として出場



探究活動 地学部・化学部
発表会でポスター発表
「ペットボトルボート」
「銅樹」



「本物を見る・本物に触れる」体験
理化学研究所バス見学
プラネタリウム見学
国立科学博物館見学
つくばサイエンス研修
ライオン(株)研究室見学
実験講習会・キャリア講演会

フィールドワーク 地学部・生物部
磯の生態系観察会 (葉山)
ようばけ化石探索 (秩父)



スポーツ特別強化校の取組

平成30年度より本校のボート部が「スポーツ特別強化校」として指定されています。全国大会出場など、多くの実績を残しました。近隣の旧中川を練習場としているボート部を始めとし、他の部活動も2つのグラウンドと4面のテニスコート、そして冷房完備の体育館、剣道場、柔道場、トレーニングコーナーという恵まれた環境の中、日々練習に励んでいます。令和元年度は、66%の生徒が運動部に所属し、様々な場面で活躍しました。



トレーニングコーナー

令和元年度

[全国高校総体熊本インターハイ]

女子舵手付きクオドルプル 4位

男子舵手付きクオドルプル 準々決勝進出

[茨城国体]

女子舵手付きクオドルプル 優勝

授業で勝負

基礎力を高め、教養を深め、希望の進路を実現できる学力を育てる授業。

授業の特色

- 3学期制・50分授業・土曜授業（年間20回）
- 予備校に頼らずに希望の進路実現
- 予習復習前提の授業
- 習熟度・少人数授業（英語・数学等）

- 1・2年…共通履修（大学入学共通テストに対応できる学力の育成）
- 3年…文系・理系に分かれて履修（国公立大学や難関私立大学入試に対応できる学力の育成）
希望の進路に応じて授業を選択
受験用の演習講座



小松川高校が生徒へ薦める学習方式



教育課程 令和2年度入学生

1年 (33単位)

共通	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
	国語総合					地理B	現代社会	数学I	数学II	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術I	コミュニケーション英語I	英語表現I	社会と情報	総合探究	HR														

2年 (33単位)

共通	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
	現代文B	古典B	世界史B	日本史B	数学II	数学B	物理基礎	化学	体育	保健	家庭基礎	コミュニケーション英語II	英語表現II	総合探究	HR																		

3年 (33単位)

文系	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
理系	現代文B	古典B	世界史B 日本史B 地理B	政治経済	数学III 数学II	物理 化学 生物	体育	コミュニケーション英語III	英語表現II	★必修選択科目	◆自由選択科目						総合	HR															

必修・自由選択科目

教科	科目名	教科	科目名	教科	科目名	教科	科目名
国語	古典演習	公民	現代社会演習	理科	物理演習	芸術	芸術II
	現代文演習		政治経済演習		化学		
地歴	地理演習	数学	数学I A演習		生物化学基礎演習		
	世界史通史演習		数学II B演習	物理化学基礎演習			
	日本史演習		数学III演習	英語	英語総合		

◎必修・自由選択科目は変更される場合があります。

各教科の授業

■国語

授業は「現代文」と「古典（古文・漢文）」に分けて学習します。授業内容も高度で進度は速く、授業に臨むにあたり予習は必須です。生徒一人一人の希望進路実現をめざして、きめ細かく指導を行っています。

■数学

授業の進度は速く、教科書の内容を早めに終わらせ演習の時間を多くとります。3年では、文系の数学ⅠAから理系の数学Ⅲまで様々な進路に対応できるよう選択授業や講習などできめ細やかな指導をしています。

■保健体育

少人数制で、きめ細やかに指導を行っています。授業中の集団行動を通して、仲間とのコミュニケーション能力や協調性を育てると共に、生涯スポーツを意識した指導を行っています。

■英語

英語4技能の力をバランスよく伸ばすことができるように、様々な活動を授業内に取り入れています。年間を通じて補習、講習を実施し、英語力を高め、文系・理系どちらの進路実現にも不可欠な力を確実に身に付けます。

■情報

情報の特徴と情報社会を理解し、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用できる能力を身に付けるために、講義及び実習（音・動画の編集やHP作成など）を行います。

■地歴公民

1年次には地理Bと現代社会、2年次には日本史Bと世界史Bを学習し、3年次は、必修科目と希望する進路先に合わせた授業を選択することとなります。各科目が有機的に関連するような授業を進めていきます。

■理科

本校の理科は現在、物理・化学・生物の3科目に分かれています。この宇宙で起こる様々な現象、物質の変化、生命現象の本質に迫るべく基礎的事項から実験を交えて授業を行っています。

■芸術

芸術は、音楽・美術・書道から選択します。

音楽 歌唱（斉唱・混声四部合唱）と器楽（ハンドベル・ギター・ピアノのグループ活動）をバランスよく行います。音楽技能を習得しながら、集中力を向上させ達成感を味わい協調性を高めます。

美術 作品制作（デッサン・セル画・ガラスリッツェン・七宝焼き・毎時間のクロッキー）等を行います。表現の幅を広げ、知識と共に技能の習得に励みます。鑑賞の授業では、各々の興味・関心の共通理解を図ります。

書道 書写から書道へ。漢字は篆書（テンショ）からの歴史、仮名は変体仮名から平仮名と学んで、自分の心を楽しく表現できるように、また自分の名前も石に彫ります。そして鑑賞へと広がっていきます。

■家庭

衣食住の自立を目指し、人とのつながりを大切にする共生の大切さを知った上で、人・物・環境との理想的な関わりを考え、将来にわたって自分らしく幸せな生活ができるような授業を行っています。



地域研究の生徒作品（地理）



ホームプロジェクトの生徒作品（家庭科）

	月・火・木・金	水・土 (土曜日は午前中)
予鈴	8:25	8:25
1時限	8:30～9:20	8:30～9:20
2時限	9:30～10:20	9:30～10:20
S H R	10:30～10:40	なし
3時限	10:45～11:35	10:30～11:20
4時限	11:45～12:35	11:30～12:20
昼休み	45分間	60分間
予鈴	13:15	13:15
5時限	13:20～14:10	13:20～14:10
6時限	14:20～15:10	14:20～15:10
7時限		15:20～16:10

★8:25までに登校。
★水曜日・土曜日のS H Rは無し。
★水曜日の1・2時限は、土曜日の授業を2つずつ毎週交互に実施。
★水曜日は7時限まで有り。
★土曜日の授業は年間20回程度実施。
★下校予鈴16:45、下校17:00、最終下校17:15。

進路指導 1

進路指導計画 ウィンズプロジェクト 2020

ウィンズプロジェクトとは

本校における3年間の進路学習体系で「風(wind)のように飛翔し、夢を勝ち取ろう(win)」という思いをこめています。高校3年間で最も大切なのは、自らの意志と努力によって本当に志望する進路希望を実現していくことです。

自分でもまだ気付いていない本当の自分「未知の我」を発見し、夢や可能性を探究し、人生の目標を設定し、実現を目指し、誰のためでもない自分の人生を切り拓いてゆかねばなりません。そのためのステップを提示し、支援してゆく学習体系が「ウィンズプロジェクト」であり、主役は生徒自身です。

主な行事	1年		2年		3年	
	進路	探究	進路	探究	進路	総合
	基本的学習態度の確立	【人間と社会+発見】自己を知り、小松川を知る	自主的学習への移行	【探求】社会を見つめ、夢を育む	実践的学習の継続(大志を抱き、未来に翔く)	【進路実現】
4月 入学式	基礎学力模試 進路調査	探究準備、ガイダンス スプリングセミナー	進路調査	総合準備 課題研究テーマ決め	進路室オリエンテーション、進路調査 進路合同HR	総合準備
5月 中間考査 教育実習	ウィンズガイダンス	探究入門 模擬講義	ウィンズガイダンス	ウィンズガイダンス 実習生と語る会 海外地域研究	ウィンズガイダンス	ウィンズガイダンス 卒業研究オリエンテーション
6月 体育祭	進路の手引き配布 HR「進路の手引き」説明 第1回学習時間調査 個人面談	職業探究	進路の手引き配布 「進路の手引き」説明 第1回学習時間調査 個人面談	海外地域研究 課題研究テーマ決め	「進路の手引き」説明 個別面談 進研模試① 第1回学習時間調査	進路キャリア講話 卒業研究
7月 期末考査 球技大会	進路適性検査 進研模試①	職業探究	進研模試① GTEC	課題研究 オープンキャンパス 参加等	三者面談 推薦説明会 進研模試②	夏季休業中の学習計画
8月	夏期講習	職業人インタビュー オープンキャンパス 参加等	夏期講習	オープンキャンパス 参加等	夏期講習 三者面談	個別指導
9月 文化祭		職業探究 宿泊防災訓練		海外地域研究 大学模擬講義準備	指定校公示 進研模試③ 推薦者決定(面接指導) センター出願指導	センター出願指導 推薦入試出願指導 卒業研究
10月 中間考査	第2回進路調査 個人面談 2年次選択科目登録	理数探究	第2回進路調査 個人面談 3年次選択科目登録	大学模擬講義 課題研究	センター受付・出願 進研模試④	卒業研究 進路キャリア講話
11月	進研模試② 個人面談 第2回学習時間調査	理数探究 オリパラへの関心を 高めよう	進研模試② 個人面談 第2回学習時間調査	課題研究	個人面談 受験校調査提出 第2回学習時間調査 一般入試出願指導 進研模試⑤	入試日程出願指導 卒業研究まとめ
12月 期末考査 合唱祭	冬期講習	理数探究	就職公務員説明会 医療看護説明会 冬期講習	課題研究	センター私立入試 出願指導 冬期講習	出願指導
1月	進研模試③	オリパラへの関心を 高めよう 国際探究	進研模試③	課題研究	センター事前指導・試験 自己採点 内定者奨励会 出願指導	
2月		国際探究	就職公務員登録	課題研究発表準備	個別指導	
3月 期末考査		進路講話 進路講演会	共通テスト模試 春期講習	課題研究発表準備 課題研究発表		
留意点	※予習・復習等、家庭肯定感、自己に対する学習を習慣付ける。自己期待感を持たせる。		※中だるみ防止を図り、2学期より受験を意識させ、早期に「受験生」とする。		※生徒の自主的な学習をサポートし、それぞれの希望を実現させる。	

1・2年「総合的な探究の時間」の取り組み

本校で2年目となる探究では、協働学習を通じて、人との関わり方やコミュニケーション力を鍛えながら、人生を切り拓く力を養っていきます。

いま、なぜ「探究」なのか？



●いま、社会ではどんな人材が求められているか？

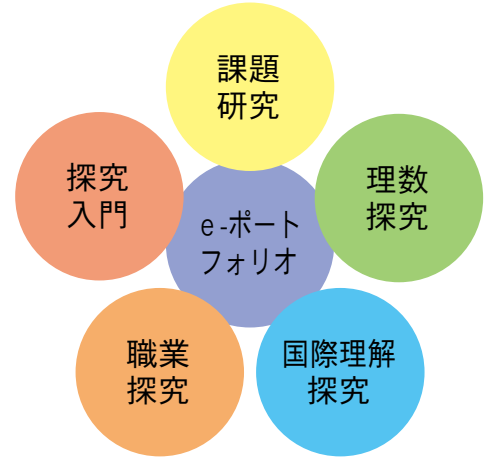
→予測不能な世の中の変化に対応できる人材

●つまり、どのような力をつけていく必要があるのか？

→自立した人間として多様な他者と協働しながら創造的に生きる力

●そのためにはどんな学習が必要なのか？

→主体的・対話的で深い学び = 「アクティブ・ラーニング」



「総合的な探究の時間」の構成

●本校ではどのような取り組みをしているのか？

《内容》あるテーマに対して、自ら問を立て、仮説を検証し、結論づける = 「リサーチクエスト」

1年次 … 1期：探究入門 2期：職業探究 3期：理数探究 4期：国際理解探究

2年次 …年間を通した「課題研究」（自分の研究したい分野）

◎重要なのはテーマ探しとアクションを起こすこと

自分の好きなもの・趣味、自分や世の中の人困っていること、将来就きたい仕事・行きたい大学の研究分野などの中からテーマを見つける。ただ調べて終わるのではなく、アクションを起こすこと（発見したことや考えたことを発信する／新しいものを創る）が目標

《学習スタイル》①充実したオリジナルのワークシートに沿って学習を進める

②「1人 → グループ → 全体（クラス・学年） → 1人」という過程で思考する

この際、最初に1人で考えたときと、最後に1人で考えたときに個人がどれくらい変容できるかが重要



国際理解探究
「留学生が先生」プロジェクト



理数探究
ポスター発表



職業探究
生徒の職業調べ作品

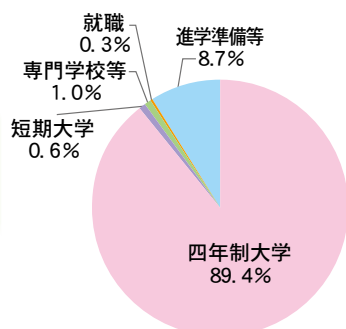
進路指導 2

進路状況

	入試年度		令和2年		31年		30年	
	大学名	計	現役	計	現役	計	現役	
国立大学	北海道			1	1			
	帯広畜産			2	2			
	岩手	1	1					
	東北			2	1	1	1	
	秋田					1	1	
	福島	2	1					
	茨城	2	2	4	2	4	4	
	群馬					1	1	
	筑波	4	4	4	4	3	2	
	宇都宮			2	2			
	埼玉	8	8	2	1	8	8	
	千葉	10	8	16	15	15	14	
	東京海洋	2	2	2	2	4	4	
	電気通信	1	1	2	2			
	東京外国語			2	2	6	6	
	東京学芸	2	2	2	2	5	5	
	東京工業			2	1	1		
	東京農工	4	2	2	2	2	2	
	一橋			3	3			
	横浜国立	3	2					
	山梨	1	1					
	静岡			1	1			
	金沢			1				
	信州	2	2	1	1			
	名古屋					2	2	
	奈良教育	1	1					
	京都工芸繊維			1				
	和歌山	1	1			1	1	
	高知	1		1	1			
	山口			1	1			
	九州	1	1			1	1	
	大分					1	1	
	鹿屋体育			1	1			
琉球	1	1			1	1		
公立大学	釧路公立	1						
	青森県立保健			1	1			
	長岡造形			1	1			
	高崎経済	4	4	1		1	1	
	前橋工科大学	1	1					
	埼玉立	4	4	2	2	3	3	
	東京都立	1	1	6	6	10	10	
	横浜市立	1	1			1	1	
	都立	1	1					
	新潟立	2	1					
	金沢美術工芸					1	1	
	国公立	防衛			1	1	1	1
水産		1	1	1		1	1	
国立看護						1	1	
合計		63	54	68	58	76	73	

	入試年度		令和2年		31年		30年	
	大学名	計	現役	計	現役	計	現役	
主な私立大学（五十音順）	青山学院	11	10	10	8	11	10	
	麻布	2	1	2		2	1	
	学習院	10	7	15	12	12	9	
	北里	9	7	5	4	10	9	
	立女子	9	7	8	7	6	6	
	慶應義塾	10	4	10	9	12	6	
	國學院	10	9	11	11	14	14	
	駒澤	11	9	29	26	13	13	
	芝浦工業	42	38	47	45	40	37	
	順天堂	14	13	3	3	6	6	
	上智	4	4	10	10	14	13	
	成蹊	8	8	13	10	13	12	
	成城	3	2	20	17	9	7	
	専修	24	21	25	22	14	14	
	多摩美術	3	3			1	1	
	中央	28	26	59	53	34	31	
	津田塾	1	1	3	3	2	2	
	東京家政	9	9	19	19	7	7	
	東京慈恵会医科	1	1					
	東京女子	3	3	7	7	3	3	
	東京電機	35	34	24	23	21	18	
	東京農業	24	19	41	41	40	39	
	東京薬科	2	2	2	2			
	東京理科	21	15	15	15	27	23	
	同志社			3	2			
	東邦	18	17	14	14	19	19	
	東洋	78	73	105	97	82	76	
	獨協	20	20	20	19	15	15	
	日本本	90	72	74	63	94	90	
	日本歯科					2	2	
	日本獣医生命科学	7	5	3	3	1	1	
	日本女子	15	13	13	13	5	5	
	文教	13	12	4	3	16	16	
法政	51	44	84	77	66	62		
星薬科	5	4			4	4		
武蔵	11	11	15	14	8	8		
武蔵野	18	18	15	15	8	8		
明治	45	41	79	72	70	65		
明治学院	17	17	11	11	13	13		
明治薬科					2	2		
立教	33	33	44	42	33	30		
立命館	1	1	1	1	1	1		
早稲田	18	17	39	33	33	28		
その他の私立大学		288	275	221	204	183	173	
合計		1022	925	1123	1029	966	898	

卒業生の進学状況 (令和元年度)



指定校推薦のある主な大学 (昨年度)

首都大学東京	青山学院大学	学習院大学
慶應義塾大学	明治大学	北里大学
中央大学	東京理科大学	昭和薬科大学
法政大学	東京農業大学	
立教大学	東京薬科大学	

令和元年度3学年夏期講習一覧

教科	講習名
国語	GMARCH古文演習
	早慶上智 古文演習
	早慶上智 現代文演習
	GMARCH現代文演習
	漢文演習
	現代文・小説・マーク式読解法
	センター古典
	現代文・評論・マーク式読解法
	国公立古文演習
	国公立現代文演習
英語	古典文法マスター
	長文標準講座
	長文上級講座
	記述対策
	長文講座 超上級
数学	文法復習講座
	数学Ⅲ 微分(グラフ)①
	数学Ⅲ 微分(グラフ)②
	場合の数と確率(センター演習)①
	ベクトル(センター演習)①
	三角比・三角関数(センター演習)①
	ベクトル①
	ベクトル②
	複素数平面①
	複素数平面②
	数学Ⅲ 積分(面積と体積)①
	数学Ⅲ 積分(面積と体積)②
	整数論(センター演習)
	数列(センター演習)
	三角比・三角関数(センター演習)②
美術	漸化式
	命題(センター演習)
	場合の数と確率
	整数論
	データの分析(センター演習)

教科	講習名
数	ベクトル(センター演習)②
	場合の数と確率(センター演習)②
	三角比・三角関数(センター演習)②
	数列①
	数列②
社会学	数学Ⅲ 入試問題演習(標準)
	数学Ⅲ 入試問題演習(発展)
	現代社会
	世界史B特講
	日本史演習
化学	日本地誌演習
	日本思想演習
	系統地理復習
	日本史一今だからこそ昭和時代一
	日本地誌演習
生物	化学基礎の総復習
	有機化学の総復習
	化学基礎 センター対策(文系)
	国公立化学
	理論化学センター演習(理系)
物理	無機化学の総復習
	有機・高分子完成(理系)
	生態と環境
	理系生物基礎演習
	メンデル遺伝
美術	ウィメンズ・セミナー物理2
	電磁気ー基本のキホーン
	波・音波 良問
	力学基礎
	熱力学 良問
美術	デッサン 平面構成

3学年 **66** 講座 2学年 **26** 講座
 1学年 **22** 講座 合計 **114** 講座
 3年生の受験期には夏を通してサポート



受験を振り返って

令和元年度卒業
 石野俊之介
 横浜国立大学 理工学部

僕が受験期が一番意識したのは自己分析することです。これは僕がお世話になった先生が大切だ、と言っていたので意識しました。自己分析というのは、今の自分と志望校に合格してる未来の自分を繋げて作戦を立てることです。自分に何が足りないのか、今どんな勉強をすれば合格に近づくか、などのようなことを自分で計画し、実行し、修正してください。

自己分析は自分一人ではできませんが、その計画を実行するうえで支えてくれるのは学校です。コマ高生は勉強に関してまじめな人が多いので友達はいいい刺激になります。先生は問題解説やアドバイスなどを丁寧にやさしく教えてくれます。空いた時間に講習をやってくれる先生もいらっやいます。図書館や自習室など勉強に集中できるような設備も整っています。自己分析、小松川高校を最大限利用すること、これらが目標を達成する近道になるでしょう。皆さんが満足できる大学に進学することを心から願っております。



力を適度に抜こう

令和元年度卒業
 結城 郁果
 筑波大学 人間学部心理学科

私は、毎日休まず学校に来ました。これは、受験期は特に大事なことだと思います。分からない問題を聞けるというのもメリットですが、人と話せるということが何よりも重要です。一人で自習室で机にずっと向かっていることは本当に辛いです。人と話し笑ったりすることはストレス発散にもなります。話さなくても、近くで友達が頑張ってる姿を見るだけで自分のやる気にもつながります。人の学習スタイルはそれぞれですが、休み時間も勉強したりとか塾・予備校中心の生活で自分を追いつめすぎると絶対限界が来ます。そんなとき友達という存在は本当にありがたいです。友達と話すときは、受験期の楽しみであったし、力を抜くことができる時間でした。頭がリラックスでき、その後の勉強もはかどります。力を抜ける時間を作ることは勉強の質の向上にもなることを実感しました。

受験勉強は本当に辛いですが、いろいろな人と関わりながら頑張ってたかったと思います。

学校生活 1

主な学校行事



(黒字：学校行事)
(青字：進路行事)



入学式 (4月)



体育祭 (5月)



文化祭 (9月)

4月

入学式
新入生歓迎会
定期健康診断
スプリングセミナー
(1年)

5月

文化的見学
生徒総会
1学期中間考査
実習生と語る会
(2年)
体育祭

6月

面接週間
ウインズ講座
(1年)

7月

1学期期末考査
夏期講習
体験型英語学習施設
(TGG) 訪問 (1年)

8月

部活動合宿
夏期講習
サマーセミナー
(1年)

9月

学力診断テスト
文化祭



スプリングセミナー(4月)



体育祭 (5月)



文化祭 (9月)

小松川高校の魅力 ～在校生より～

先生との絆

小松川高校では先生と生徒の距離が近いです。頼りになる先生方と気軽に話すことができます。勉強で分からないところを聞きに行けば、忙しい時でも分かるまで丁寧に教えてくれたり、体調が悪そうにしていると心配して声をかけてくれたりします。行事の時は、先生、生徒関係なく一緒に楽しめます。喜怒哀楽をともにする、そんな関係が小松川高校の生徒と先生の間にはあります。(Bさん 江東区立深川第二中学校出身)

石庭のある風景

小松川高校には玄関を入ってすぐのところに石庭があります。石庭には厳かな雰囲気があり、見ると癒されたり落ち着かせたりしてくれます。この石庭は、生徒によって定期的に手入れされており、いつでも綺麗な状態を保っています。また文化祭の時には芸道部が琴の演奏をしたりお茶を振る舞ったりします。芸道部の生徒はみんな浴衣を着て、石庭の雰囲気にあってとても可愛らしいです。石庭は他の学校にはない小松川高校特有のものだと思います。ぜひ小松川高校に入って石庭の雰囲気を味わってはいかがでしょうか。(Mさん 江戸川区立鹿骨中学校出身)

トイレコーディネーター

都立小松川高等学校には他の高校にはないすごいものがあります。それは「トイレコーディネーター」です。トイレコーディネーターとは、読んで字のごとくトイレをコーディネートする人たちのことです。この組織ができるまで、小松川高校のトイレはあまりきれいと言えるものではありませんでした。しかし、この組織ができてからは、とてもトイレがきれいになり、花や絵なども置いてあるため、いい気分になります。皆さんも三年間小松川高校のすばらしいトイレを使ってみませんか？

(Oさん 江戸川区立西葛西中学校出身)

ちょっとすごい雰囲気…それは援団

小松川の体育祭では午後一番初めに応援合戦を行います。それがとてもクオリティーが高いのです。応援団を略して「援団」は、年度初めに1クラス7～8人ずつ1つの団45人くらいで構成されています。そんな大人数をまとめるのは団長、副団長をはじめとする3年生の先輩方です。先輩は私たちより先に振りを覚えて教えてくれます。おしゃべりするときは楽しく、しっかり振りを合わせる時は厳しくする先輩方の雰囲気が団全体に伝わって、団の絆が何ともいえないほど深まります。これが私が感じる「小松川のちょっとすごい雰囲気」の1つです。

(Kさん 千代田区立麹町中学校出身)

智の輝き 文化の香り みなぎる活力 これが小松川



修学旅行（沖縄）



合唱祭（12月）



卒業式（3月）

10月

2学期中間考査
大学模擬講義
（2年）
修学旅行

11月

生徒総会

12月

2学期期末考査
合唱祭
親と子の進路講演会
（1・2年）

1月

ウインターセミナー
（2年）

2月

3月

卒業式
学年末考査
球技大会
進路講演会
（1年）
受験報告会
（2年）



修学旅行（沖縄）



球技大会（3月）



～令和元年度 卒業生より～
2020年3月20日東京新聞掲載

台風のような授業

高校の授業という台風のように莫大でスピードが速いイメージ。でも、小松川で受ける授業一味違う!! 「静かでしーんとした授業」というより台風で風や雨の音がうるさいように「授業中もワイワイガヤガヤ」。中学に比べて確かにスピードは早いけど、「グループで受ける授業」が魅力的。普段しゃべらないような子ともグループ学習で話せるし。いつも発言をためらってしまっていた中学生時代の自分、バイバイ。楽しい授業こんにちは。クラスのほとんどが手を挙げている50分の授業。恥ずかしさなんて全然ないし、手挙げて競うなんて小1ぶりだぜ! 成績アップってこういうことかって思う!!

（Sさん 江戸川区立篠崎中学校出身）

伝説を作った小松川

小松川高校の文化祭は本当にすごいです。文化祭実行委員会を中心とし、クラスや部活、個人団体ごとに、毎年素晴らしい出し物があります。特に今年の文化祭は特別でした。なんと開会式で映像研究部によるプロジェクトマップがあったのです。体育館自体が作品の一つとなり、たくさんの色の光で、小松川高校文化祭のための映像が作られていました。また、閉会式ではフォークサークル部の「小さな恋の歌」の演奏に合わせてみんなで歌い、最後には花火が上がりました。あの時が一瞬に感じてしまうくらい最高の思い出です。

（Mさん 江戸川区立葛西中学校出身）

高校生 佐藤由季子 18
（東京都江川区）

卒業式 温かい言葉に涙

昨日の暖かな天候から一転し、雪が降る中で、私は高校の卒業式を迎えた。新型コロナウイルスの影響で、生徒と教員のみで行われたが、それでも本当に思い出に残った。手にした卒業証書は一見普通に見えるが、私にとっては特別なものだ。

三年間でたくさんの人に迷惑をかけた。とつわり先手には成績や人間関係、部活動、進路のことなど教え切れないほど世話になった。にもかかわらず、その都度謝罪とお礼が書えず、卒業式

高校一年の時、中学校の先生に職業インタビューした。教師のやりがいについて質問したところ、「何十年かたって人生を振り返った時に、一瞬でも思い出してくれたら最高の」と語っていた。

目先の利益の追求ではなく、私たちの人生の道しるべをつくる教育は、とても素晴らしいものだと思った。自分の個性の発見やたまには、義務教育後の三年間で得たさまざまな価値観、足るものない学び、協調性など大切なものは、先生方への感謝の気持ちを通して、次のステージでも得たものを生かしたい。

文化部



美術部

H29 全国高等学校総合文化祭 みやぎ総文2017 美術工芸部門出場
東京都高等学校文化祭 美術・工芸部門中央大会 奨励賞受賞
H30 高校生国際美術展 秀作賞 奨励賞



演劇部

H30 地区大会奨励賞
年間に7~8回校内公演。その他外部の演劇行事に多数参加中。



合唱部

入学式、デビューコンサート、デイサービス訪問、文化祭、高文連音楽部門5地区大会、合唱祭アトラクション、中央大会地区合同演奏



吹奏楽部

入学式、野球応援、合宿、コンクール(BI組)、文化祭、高文連音楽部門5地区大会、合唱祭アトラクション、Xmasコンサート、中央大会地区合同演奏、卒業式、定期演奏会



フォークサークル部

部員数は50人を超えています。活動は各バンドごとに行っています。文化祭での演奏や各学期末に行うライブ等が主な活動内容です。



地学部

プラスチックファイバーを利用した光る星図の作成とプラネタリウムの上映(文化祭)、恐竜の大型模型の作成。ペットボトルを利用した「いかだ」の作成。地層観察と化石の採掘。惑星の運行と星占いの関係についての研究等。



生物部

6月に磯の生態系観察会実施予定
12月に高尾山にてフィールドワーク実施予定
畑にて野菜の栽培中



棋道部

棋道部は月火金の週4日が活動日です。有段者の顧問のもと、部員同士の対局、ネット対局などの実践的なものや、詰め将棋、次の一手などの終盤力を高める練習を主として活動しています。8月に行われた関東高校将棋リーグ戦では日頃の成果を存分に発揮するなど、他校との観戦を深めています。また文化祭では将棋対局のスペースを設け、来場された保護者の皆様や地域の方々とも対局しました。



芸道部(茶道・邦楽)

邦楽班と茶道班に分かれています。どちらも4月に1年生を迎えてから一丸となって文化祭に向けた稽古に励みます。文化祭では、恒例の石庭でお琴の演奏やお茶のお点前を披露します。邦楽班は板橋区民文化祭への出演、お琴を通して留学生との交流等も経験しました。



コンピューター部

体育祭では、各種目の得点集計のお手伝いをしています。文化祭では、生徒たちが制作したゲームの展示などを行っています。また、日々の活動は、個人で研究テーマを決めて研究に励んでいます。



文芸部

週2回、教室に集まって作品やイラストを創作。
R1 高文連文化祭短歌部門 最優秀賞・佳作、俳句部門優秀賞、小説部門佳作



化学部

化学部は、週3回(月・木・金)活動を行っています。部員数は3年生5人、2年生9人です。それぞれが興味を持ったことを研究テーマとして実験し、外部の発表会に参加しています。昨年度は「形の整った結晶を作るには」のテーマで化学クラブ発表会に参加しました。また、文化祭や小松川フェスタなどでは液体窒素やスライム、人工いらなどを題材にした演示実験を行っています。



写真部

現在写真部は主に体育祭などの学校行事の撮影、各部活動の公演の撮影、文化祭に向けての作品作りを行っています。フォトコンクール等への応募など活動の幅を広げていきます。



ホームメーカー部

原則として週1回、部長中心に企画・準備をして、製菓・料理の腕を磨いています。昨年度の文化祭ではポークストロガノフ・パウンドケーキ・クッキーの販売を行いました。季節に応じたパーティーや、ボランティア活動も行っています。



映像研究部

- ・NHK杯放送コンテスト都大会テレビドキュメント部門 (H24: 1位、25: 1位、26: 2位、29: 4位、30: 3位、R1: 1位、すべて全国大会出場)
- ・東京都高等学校総合文化祭放送部門ビデオメッセージ部門 (H24: 2位、28: 1位、29: 1位、30: 1位、すべて全国大会出場)
- ・全国総合文化祭(長崎・宮城・信州・佐賀大会)ビデオメッセージ部門出場



「追憶」

R1 東京都高等学校文化祭 美術・工芸部門中央大会 奨励賞受賞



書道部

R1 高等学校文化連盟 教育委員会賞
成田山全国読書大会 成田山賞
全日本高等学校書道コンクール 準大賞
書教展席書大会 二松学舎大学学長賞
その他 多数受賞!



H28第17回高校生国際美術展にて書道の部 外務大臣賞受賞 (隸書 張衡靈憲四屏)

運動部



陸上競技部

H30 第70回東京都高等学校新人陸上競技対校選手権大会 出場
第2・3支部予選会 入賞(個人・リレー)
R1 第72回東京都高等学校陸上競技対校選手権大会 出場
第2・3支部予選会 入賞(個人・リレー)



男子バレーボール部

R1 5月関東予選1日目コート決勝敗退
6月インターハイ予選1日目リーグ戦敗退
8月都立大会1日目リーグ戦敗退・全日本予選2回戦敗退
11月新人大会予選1日目リーグ戦敗退
2月都立大会1日目リーグ戦敗退
部員7名、マネージャー3名で頑張っています。



女子バレーボール部

H31 春季リーグ戦I部大会進出
H26~28、30 春季リーグ戦II部大会進出
H28 インターハイ東京都予選3回戦進出
R1 インターハイ東京都予選2回戦進出
H28・29 新人リーグ戦I部進出
H30 新人リーグ戦II部大会ベスト8
H26~30 国公立大会支部予選突破



男子バスケットボール部

H31 関東大会予選 出場
高校総体都予選 2回戦進出
新人戦支部大会 2回戦進出
区大会・研修大会に参加
支部対抗選抜大会 選拔選手1名
H30 関東大会予選 4回戦進出 東京都ベスト64
新人戦支部大会 4回戦進出
区大会・研修大会に参加



女子バスケットボール部

顧問と外部指導員のもと、平日体育館で2回(～18:00)、トレーニング2回(～17:00)土日は練習や対外試合も行います。毎年初心者も入部し、レギュラーとして活躍する選手もいます。基礎を大切に、またバスケットボールを通して精神的な向上も果たします。
R2 支部大会決勝トーナメント進出
R1 新人戦:3回戦進出 夏季大会:ブロック準優勝、総体予選:2回戦進出、関東予選:2回戦進出
H30 新人戦:2回戦進出 総体予選:2回戦進出 関東予選:2回戦進出



硬式野球部

H25 東東京大会4回戦進出(ベスト32)
H26 春 ブロック予選優勝 都大会進出、秋 ブロック予選代表決定戦進出
H28 春・秋 ブロック予選代表決定戦進出、東東京大会4回戦進出(ベスト32)
H31 春 東京都大会4回戦進出(ベスト16)
☆夏の大会シード権獲得!



ソフトボール部

東京都春季大会2年連続都大会進出(H29、H30予選突破)
東京都春季大会4年連続都大会進出(H27、H28)は予選突破、H29、H30は予選免除
東京都公立選手権ベスト8(H26)、東京都公立新人戦3年連続ベスト16(H25~27)、東京都公立新人戦ベスト8(H29)、東京都公立新人戦ベスト16(R1)



水泳部

R1 東京都高等学校春季水泳大会出場
女子100mバタフライ11位
R1 東京都高等学校選手権水泳大会出場
第58回六区都立高等学校水泳競技大会出場
R1 江戸川区総合体育祭区民水泳大会出場
R1 東京都高等学校新人水泳大会出場
男子100m平泳ぎ21位
R1 東京都高等学校校長水泳記録大会出場
男子100m平泳ぎ23位



サッカー部

部員84名
R1 総合体育大会 東京都大会出場 東京都ベスト32(5回戦進出 東京都徳大付属に勝利2-0)
R1 関東大会 東京都ベスト48(4回戦進出 都城東に勝利1-1PK3-1)
H21~28年度 8年連続総合体育大会東京都大会出場(24試合負けなし)
H30 地区トップリーグ昇格(10勝1敗2分け)R1残留
総合体育大会東京都ベスト16(H26、27)351校加盟
高校選手権東京都ベスト16(H27)



柔道部

部員はあまり多くないですが、出稽古や合同練習会に参加して、毎日心と体を鍛えています。
R1 インターハイ予選 個人90kg級都ベスト16



剣道部

H30 関東大会都予選 男子団体 東京都ベスト64
関東大会都予選 女子団体 東京都ベスト64
R1 インターハイ都大会 男子団体 出場、女子個人 2名出場
新人剣道大会(都予選) 女子団体 出場



卓球部

卓球部は、3年生13人、2年生15人(男子22人、女子6人)で活動をしています。昨年度から週に一度、部活指導員が練習についてくださるようになり、めきめき実力がついてきました。
夏の6学区大会:男子団体4位、女子団体2位
全日本選手権ジュニアの部:男子シングルス5回戦進出
新人大会:男子シングルス6回戦進出、男子ダブルス5回戦進出(2組)



ソフトテニス部

H31 女子 関東予選大会個人 ベスト64
H31 男子 春季大会個人 ベスト64
R1 男子 全東京選手権 ベスト64



バドミントン部

H31 春季バドミントン大会
男子団体戦1ブロックBest8
女子団体戦1ブロック準優勝
総合体育大会東ブロック 男子団体戦Best8
新人大会東ブロック 男子団体戦Best16
R2 冬季ブロック大会東ブロック 男子団体戦1部Best8
東京都国公立高等学校バドミントン選手権大会 男子団体戦Best64



硬式テニス部

H30 東京都テニス選手権大会 女子個人ダブルス本戦出場
新人テニス選手権大会 男子個人シングルス予選決勝
六学区戦 女子団体優勝
R1 東京都立対抗大会 団体戦 男子ベスト32
新人テニス選手権大会 男子個人シングルス予選決勝
女子予選4回戦出場
都立高等学校テニス選手権大会 個人シングルス男子準優勝・5回戦ベスト32、女子ベスト16、個人ダブルス男ベスト16
六学区大会 男女優勝



ダンス部

校内での公演のほか、江戸川区の防災イベントのボランティアや盆踊り、区民祭りに参加。
H29 第3回全国高等学校日本大通りストリートダンスバトル関東大会出場
R2 東京都女子体育連盟第47回体育実技研究発表会参加



ボート部

R1 全国高校総体熊本インターハイ
女子舵手付きキョドルブル 4位
男子舵手付きキョドルブル 準々決勝進出
茨城国体
女子舵手付きキョドルブル 優勝
R2 全国高等学校選抜ボート大会※大会中止
女子舵手付きキョドルブル 出場権獲得
男子ダブルスカル 出場権獲得



トレッキング部

毎月1回のペースで日帰り登山をしています。山頂での昼飯がこの部の名物です。焼きそばを作ったり、鍋パーティーをしたりすることもあります。日々の活動は、自分たちで山行計画を立て、実際に登山を行い、登山の反省を行っています。文化祭では、紀行文を文集にして発行し、配布しています。



ハンドボール部

高校からハンドボールを始めた生徒が殆どですが、練習を積み重ね試合でも勝つことが多くなってきました。さらなる勝利を目指して日々練習に励んでいます。

学校生活 3

令和元年部活動加入状況 (令和元年5月1日現在)

部活名	1年		2年		3年		小計	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
柔道	0	0	1	0	1	0	2	0
剣道	3	2	3	3	5	1	11	6
卓球	12	3	10	3	5	4	27	10
男子バレーボール	4	0	2	1	7	1	13	2
女子バレーボール	0	2	0	5	0	9	0	16
男子バスケットボール	9	3	12	0	8	0	29	3
女子バスケットボール	0	10	0	11	0	10	0	31
バドミントン	12	8	16	10	6	6	34	24
水泳	6	3	7	2	9	6	22	11
ダンス	3	13	5	19	4	19	12	51
ソフトボール	0	6	0	5	0	6	0	17
陸上	10	4	5	2	9	5	24	11
ハンドボール	9	0	7	2	12	0	28	2
硬式テニス	13	6	17	9	7	3	37	18
ソフトテニス	11	7	2	1	8	4	21	12
野球	3	1	8	0	10	0	21	1
サッカー	15	1	31	2	34	2	80	5
ボート	9	14	8	2	1	5	18	21
トレッキング	3	1	4	1	7	0	14	2
合計(人)	122	84	138	78	133	81	393	243
	206		216		214		636	
加入率(%)	73.1%	54.5%	82.6%	51.3%	82.1%	54.0%	79.2%	53.3%
	64.2%		67.7%		68.6%		66.8%	

運動部

全国大会等出場部 (令和元年度)

ボート部

令和元年度

全国高校総体熊本インターハイ
女子舵手付きクォドルプル 4位
男子舵手付きクォドルプル 準々決勝進出
国民体育大会(いばらき大会)
女子舵手付きクォドルプル 優勝

令和2年度

全国高等学校選抜ボート大会(大会中止)
女子舵手付きクォドルプル 出場権獲得
男子ダブルスカル 出場権獲得

部活名	1年		2年		3年		小計	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
吹奏楽	6	15	1	17	3	15	10	47
演劇	1	3	0	0	0	1	1	4
写真	2	6	2	7	3	2	7	15
生物	8	1	2	8	1	1	11	10
書道	0	6	4	4	1	3	5	13
化学	7	1	5	2	0	2	12	5
合唱	1	1	1	0	0	9	2	10
美術	0	1	0	9	0	5	0	15
ホームメイキング	1	21	2	13	0	9	3	43
フォークサークル	12	19	15	16	6	7	33	42
コンピューター	4	0	1	2	3	1	8	3
芸道(茶道班)	0	8	0	7	0	4	0	19
芸道(邦楽班)	0	4	0	4	1	6	1	14
棋道	3	0	7	0	4	0	14	0
映像研究	1	4	0	4	3	0	4	8
文芸	3	0	0	4	0	3	3	7
地学	5	1	0	3	2	0	7	4
合計(人)	54	91	40	100	27	68	121	259
	145		140		95		380	
加入率(%)	32.3%	59.1%	24.0%	65.8%	16.7%	45.3%	24.4%	56.8%
	45.2%		44.9%		29.8%		39.9%	

文化部



映像研究部

第66回NHK杯全国放送コンテスト東京都大会
テレビドキュメント部門 第1位 全国大会出場
[Never say never]

文芸部

令和元年度
東京都高等学校文化祭
文芸部門中央大会

短歌部門
最優秀賞 茅野 春稀
佳作 加賀 優音
小説部門
佳作 坂井明日風

短歌部門最優秀賞
江ノ電で君に魅せられ春を知る
だけれど僕は透明人間

総計	合計(人)	176	175	178	178	160	149	514	502
		351		356		309		1016	
	加入率(%)	105.4%	113.6%	106.6%	117.1%	98.8%	99.3%	103.6%	110.1%
	109.3%		111.6%		99.0%		106.7%		

〈備考〉

○兼部をしている生徒もいるため、延べ人数(%)となっています。

地域貢献活動

生徒会の活動や、部活動の1クラブ一善活動として地域支援に取り組んでいます。

近隣清掃、地域のお祭りでのボランティアや発表、視覚障がい者向けイベントでの補助、地域ポッチャ大会への参加、デイサービス訪問、地域の小中学生への技術指導 など



平井・小松川地区総合防災訓練への参加



生徒会 使い捨てコンタクトレンズ空ケース回収



ホームメイキング部 イベント補助



芸道部（邦楽班） 桜祭り 箏の演奏と桜茶のおもてなし



合唱部 デイサービス訪問



ダンス部 東大島公園夏祭り 設営手伝い・ダンス披露



コマメリノ♂



コマメリノ♀

これは創立100周年記念のキャラクターとして誕生した「コマメリノ」と言います。

平成28年度卒業生杉山沙羽さんの作品です。コマメリノという名前は「小松川・豆・メリノ（羊の品種）」という三つの言葉をかけていて「小松川高校の豆のように小さい羊」という意味です。（2cm程度の大きさです）集団で仲良く生活する子羊のイメージと、迷える子羊という言葉があるように、悩み多い高校生活を、集団で仲良く助け合いながら、楽しく有意義に過ごすことができるように羊をモチーフにしました。



コマ高生になってよかった

小松川高校に入学して

1年 茂木 そら



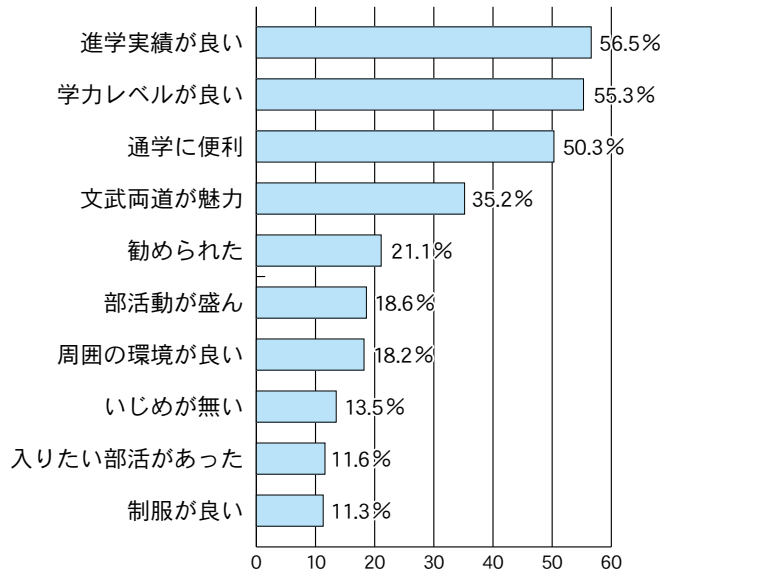
私は「ハイレベルな文武両道」というスローガンに魅力を感じたこと、そして小松川高校独自の進路学習体系である「ウインズプロジェクト」で自分の可能性を広げつつ、目標とする国立大学への進学を実現したいと思ったことをきっかけに入学を決意しました。

高校の学習は中学校よりも難しく、不安になることもありました。先生方が手厚くサポートをしてくださったおかげで安心して学習に取り組めるようになりました。小松川高校は、先生方が生徒のことをよく考えてくださるとても良い学校だと感じます。

これからの高校生活の中で、何事にも全力で挑戦し、将来に向けて力をつけていきたいと思います。

新入生に聞きました

～小松川を選んだ理由は？～



▲H30年度新入生 小松川高校を志望した理由(複数回答)

在校生からのメッセージ

生徒会長 2年 朴 叡知



小松川高校は、「ワンランク上の自分と出会える場所」だと実感しています。これは白田前校長先生の言葉です。学習面ではレベルが高かつ楽しい授業。先生は親身になって質問に答えてくださり、休み時間や放課後では、先生と生徒が1対1で質問の受け答えをしている場面や、生徒が先生となってお互いに教え合っている場面もよく見受けられます。

また、「ハイレベルな文武両道」という教育目標のもと、学習だけでなく各種行事や部活動、委員会にも常に全力で取り組んでいます。自分たちがやりたいこと、目指していることを受け止めて互いに切磋琢磨しながら、生徒主体の学校生活を送れる環境が整っています。

よろしくお願いします。

保護者に聞きました

小松川高校を選んだ決め手はこれだ！

- 自然体な校風
- 校舎がきれいで先輩達が明るくて優しい
- 自宅から近く交通費もかからない
- 授業が楽しそうだった
- 部活の雰囲気良かった
- 進学実績が良い
- 面倒見の良い先生が多いとききました
- まじめで文武両道
- ウインズプロジェクトが進路選択の参考になる
- 国立大学への進学・指定校推薦への情報を考えて
- PTA役員をやって楽しい
- 親は安心して子どもの成長が見られると思った
- 際立って目立つ服装の生徒がいなくて落ち着いた校風がとても良い
- 学校公開のときの生徒達の明るさ・礼儀正しさが印象的
- 周囲に繁華街がない
- 勉強もまじめにできるのでは？
- セーラー服がかわいい！
- 進路指導がしっかりしてる

小松川豆知識①

日本一難しい校歌

テレビでも紹介された女声、男声の掛け合いをはさむ混声四部合唱の校歌です。1年生の合唱祭課題曲なので、その後はいつでも歌えるようになります。

制服

冬服



夏服



小松川豆知識②

セーラー襟のマーク

3本のラインは「荒川の清き流れ」、3つの松葉は「四季を通じて変わらぬ美しさの中に秘められた凜とした強さ」を表わします。



体育棟（体育館は冷房完備）



小松川豆知識③

校章の由来

鏡をかたどっています。心を清く、明るく磨こうという意味がこめられています。若松は霜雪にも耐えすくすくとのび、やがて大樹となることを願っています。

女子 男子



明るい図書館

明るく広く、豊富な蔵書、窓からはスカイツリーが見えます。読書や自習に多く利用されています。



- 蔵書の充実(約36,000冊)
- 学習スペースの充実(100席)
- 書籍の企画展示
- 広報誌「羅針盤」、「リブレット」等の発行
- ビブリオバトル(書評合戦)の実施



ビブリオバトル

広い自習室

平日19時まで自習室を開設しています。多くの生徒が利用し、勉学に励んでいます。

- 自習室
- 図書室
- 教室
- 特別講義室(3年生)



松葉会館－同窓会の支援

- 校章バッジ、クリアファイルの販売
- 奨学金給付制度(月額1万円/毎年10名)
- 進路行事費用援助
- 部活動支援(合宿遠征費補助・備品購入)
- 学校設備の費用援助(冷水器・体育館舞台幕)



オリジナルクリアファイル



第1グラウンドに隣接する同窓会の建物

令和2年度 公開行事・説明会等の日程

令和2年度公開行事の日程

～皆様のお越しをお待ちしております～

- * 今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により変更の可能性があります。事前にHPで日程等を御確認の上、参加をお願いいたします。
- * 小松川フェスタ・夏休み学校見学会・体験授業・部活動体験で予約が必要となります。その他（学校説明会、個別相談会等）は予約不要です。申し込み方法、締切り、体験授業等の詳細は順次HPにてお知らせします。

【小松川フェスタ】

8月22日（土） 9：00～、12：00～、15：00～
分散実施 各90分
事前ネット申し込み（先着順）

【夏休み学校見学会】

8月9日（日） 10：00～、14：00～
8月15日（土） 10：00～、14：00～
8月16日（日） 10：00～、14：00～
各90分
事前ネット申し込み（先着順）

【授業公開】

10月3日（土） 10：00～12：20
11月21日（土） 10：00～12：20

【学校説明会】

10月3日（土） 14：00～16：30 体験授業・部活動体験 予定
11月21日（土） 14：00～16：30 個別相談コーナーあり

【文化祭】

9月19日（土） 11：00～15：00
9月20日（日） 9：00～15：00
開催未定

【合唱祭】

12月21日（月） 10：00～13：00
開催未定

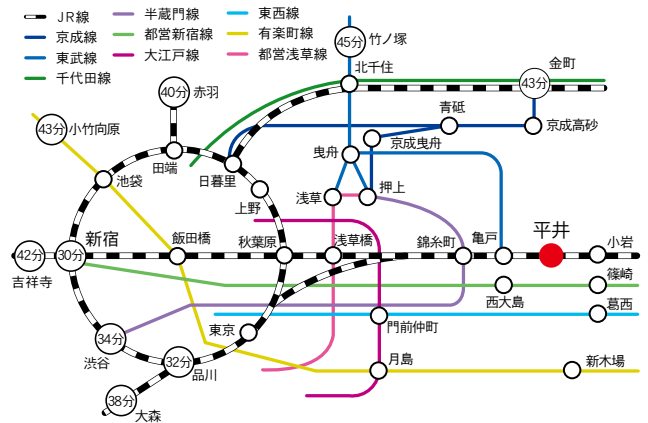
【個別相談会】

12月19日（土） 10：00～12：30 個別相談のみ
1月9日（土） 10：00～12：30



アクセス

- ・ JR「平井」駅から徒歩13分
- ・ 都営バス「小松川3丁目」から徒歩5分
- ・ 都営新宿線「東大島」駅から徒歩20分



東京都立小松川高等学校

〒132-0035 東京都江戸川区平井1-27-10
TEL 03-3685-1010 FAX 03-3636-1073
HP <https://www.metro.ed.jp/komatsugawa-h/>



HP 二次元バーコード

